

令和3年度大学入学共通テスト実施要項公表

河合塾

2020/7/1

このほど大学入試センターは「令和3年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施要項」を公表した。先日、文部科学省より公表された令和3年度大学入学者選抜実施要項に盛り込まれた新型コロナウイルス感染症対策として実施する第2日程、特例追試験についても詳細が明らかになった。

■第2日程の選択には学校長判断も加味、文科省は意向調査を実施

令和3年度の大学入学共通テスト（以降、共通テスト）は、本試験2回と特例追試験の計3回実施される。これを含めた大まかな実施スケジュールは囲みの通りである。本試験は第1日程と第2日程があり、第2日程は来春卒業見込みの者のうち、新型コロナウイルス感染症による「学業の遅れのため当該日程で受験することが適当であると在学する学校長に認められた者」のほか、第1日程の追試験・再試験対象者が受験する。第2日程の受験は、受験生個々の判断だけでなく学校の判断が加味されることとなる。

文部科学省では、第2日程の選択者が確実に受験できるよう、7月1日より第2日程の受験意向を把握するための調査を開始するとしている。実際にどれほどの人数が第2日程を選択するのかが注目される。

【大学入学共通テスト 実施スケジュール】

受験案内配付：9/1（火）～

出願期間：9/28（月）～10月8日（木）

本試験

第1日程：1/16（土）・17（日）

第2日程：1/30（土）・31（日）

特例追試験：2/13（土）・14（日）※第2日程の追試験

- ✓ 受験生は共通テスト出願時に第1日程・第2日程のいずれかを選択
- ✓ 第2日程は以下を対象に実施され、全都道府県に会場が設置される
 - ・「学業の遅れ」のため第2日程での受験が適当と在学学校長に認められた現役生
 - ・疾病等の理由で第1日程を受験できなかった者で追試験の受験を許可された者
 - ・雪・地震など災害等により第1日程が実施できなかった、または完了しなかった場合の再試験

得点調整実施の有無発表

第1日程：1/22（金） 第2日程：2/4（木） ※いずれも予定

平均点等の発表

中間発表：第1日程 1/20（水） 第2日程 2/3（水）

最終発表：2/18（木） ※いずれも予定

大学への成績提供

第1・第2日程：2/8（月）以降 特例追試験：2/18（木）以降

【大学入学共通テスト検定料】

2教科以下を受験する場合：12,000円

3教科以上を受験する場合：18,000円 ※成績開示希望者は別途手数料800円が必要

得点調整は第1日程、第2日程それぞれで実施する。原則、地歴B、公民、理科②の各科目間で20点以上の平均点差が生じ、これが試験問題の難易差に基づくものと認められる場合としており、受験者1万人未満の科目は対象外となる。対象科目・実施のルールはセンター試験時と変わらない。なお、第1・第2日程間の得点調整は行われない。

第2日程が例年の「追試験」より1週間遅れで実施されること、特例追試験が2月中旬に実施されることを受け、平均点などの実施結果の最終発表は2月18日となったほか、大学への成績提供も例年より約1週間遅れの2月8日以降となった。これにより私立大の共通テスト利用方式では、合格発表などが例年より後ろ倒しになるところも出てきそうだ。

検定料については、2教科以下で受験する場合は12,000円、3教科以上で受験する場合は18,000円で、センター試験時と同額となっている。成績開示希望者の手数料800円も変わらない。記述式の導入が見送られたこともあり、共通テスト移行後も据え置きとなった形だ。

■数学①の試験時間変更で、2日目の終了時間は10分伸びる

共通テストの本試験の時間割は図表の通りである。1日目・2日目で実施する教科・科目の順番等に変更はないが、数学①の試験時間が60分から70分になったため、2日目の数学①以降の時間割が10分ずつ繰り下がっている。また、英語では筆記がリーディングに変わるほか、配点はリーディング100点、リスニング100点となる。このためリーディングとリスニングの配点比はセンター試験時の4：1から1：1へ変更される。リスニングの問題音声は1回読みのもとと2回読みのもとが混在する形となる。

【2021年度大学入学共通テスト本試験 出題教科・科目と試験時間】

<1日目> 第1日程 1/16(土)、第2日程 1/30(土)

<2日目> 第1日程 1/17(日)、第2日程 1/31(日)

教科	出題科目	選択方法	配点	試験時間	教科	出題科目	選択方法	配点	試験時間
地理 歴史 ・公民	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」 「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」	10科目から 最大2科目 選択可(同一 名称を含む 科目の組合 せは不可)	2科目 200点	2科目選択 9:30~11:40	理科①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	理科①②の8科目から下記の選択方法により科目を選択 A:理科①から2科目 B:理科②から1科目 C:理科①から2科目および理科②から1科目 D:理科②から2科目	2科目 100点	9:30~10:30
	1科目 100点	1科目選択 10:40~11:40	2科目から 1科目選択	100点		11:20~12:30			
国語	「国語」		200点	13:00~14:20	数学①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	2科目から 1科目選択	100点	11:20~12:30
外国語	「英語(リーディング)」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	5科目から 1科目選択	200点	15:10~16:30	数学②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」	4科目から 1科目選択	100点	13:50~14:50
	「英語(リスニング)」	英語受験者のみ	100点		17:10~18:10	理科②	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	理科①②の8科目から下記の選択方法により科目を選択 A:理科①から2科目 B:理科②から1科目 C:理科①から2科目および理科②から1科目 D:理科②から2科目	2科目 200点
					1科目 100点		1科目選択 16:50~17:50		

※「地理歴史および公民」「理科②」の2科目選択者の試験は、解答順に第1解答科目・第2解答科目に区分し、各60分で実施する。試験時間130分には、第1・第2解答科目間の答案回収等の時間10分を含む
 ※「英語リスニング」の解答時間は30分、試験時間60分には機器の作動確認等の時間を含む

■特例追試験の出題方法、時間割は本試験と異なる

2月中旬に実施される特例追試験は「共通テスト問題作成方針によらない」とされた。大学入試センターによれば、センター試験の予備問題を利用する。このため、配点、時間割等が本試験と異なっている。本試験との違いを具体的に挙げていくと、数学①の試験時間は60分となっている。英語は筆記とリスニングが出題され、配点はそれぞれ200点と50点である。筆記では、大学入学共通テストでは「単独では出題しない」としている発音、アクセント、語句整序などを単独で問う問題を出題するほか、リスニングではすべての問題の音声は2回読みとなる。

理科②は本試験では選択問題は出題されないが、特例追試験ではセンター試験同様、一部で選択問題が出題される。なお、センター試験と異なり、数学②の「簿記・会計」「情報関係基礎」、外国語の「その他外国語」は出題されない。